

野田ロータリークラブ週報

第2809回例会 (2月1日)

第2802号 2016.2.8 発行



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリーのテーマ

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(樺のホール)
〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

会 長: 中 野 祐三郎 幹 事: 野 崎 学
会長エレクト: 仲 長 孝 副 幹 事: 田 中 鐘 一
副 会 長: 滝 和 洋 ■発行責任者: 田 中 秀 和

会 長 挨 拶



中野祐三郎 会長

皆さん、こんにちは。過去、何回か会長挨拶で会員増強の一助となるように『なぜ、ロータリーに入会するのか』についてお話ししました。今回は、そのテーマに沿ったお話です。ロータリーに入会してのメリットは何処にあるのかという問題です。今回私は、ロータリーに入会すると幸せになれるよ、幸せの元である貢献感を持てますよと提案したい。その考え方

は、フロイト・ユングと並び「心理学3大巨頭」と称されるアルフレッド・アドラーの思想を参考にした考え方です。それは、親睦活動や職業奉仕をはじめとする各種の奉仕活動を通して、他者に対する貢献感を得る機会が多く、その他者に対する貢献感そのものが人を幸せにしてくれるからです。詳細は、難解ですから各会員の研究に委ねますが、ここでは簡単に述べますとロータリーの仕組みは、「わたしはロータリーにとって有益である」「わたしは誰かの役に立っている」という思いを生じさせ、自分に価値があることを実感させてくれる。すると自分を好きになれる。また、その貢献は、目に見えるものでなくとも良い。貢献が役に立っているかどうかを判断するのは、他者の課題であり、自分が介入できる問題ではない。本当に貢献できたかどうかなど原理的に分からない。つまり他者貢献していく時我々は、たとえ目で見える貢献でなくとも「わたしは誰かの役に立っている」という主観的な感覚を、すなわち『貢献感』を持てればそれで良いのです。それで幸福なんです。



世界へのプレゼントになろう

第2809回例会

点 鐘 中野祐三郎 会長
 司 会 茂木佐平治 会員
 ソ ン グ 君が代
 奉仕の理想

◆ゲスト



国際ロータリー第2790地区フェロシップ委員会
 委員長 増谷 信一 様
 (公)野田青年会議所
 理事長 野口 智和 様
 (公)野田青年会議所
 専務理事 小林 亮 様

御誕生祝い



岡田 真吾 会員(11月25日)
 濱田 孝司 会員(1月18日)
 山下 和子 会員(2月3日)
 石山 隆一 会員(2月4日)
 安西 俊敬 会員(2月9日)
 仲田 房蔵 会員(2月9日)

御結婚祝い



岡田 真吾 会員(1月7日)
 岡安 誠人 会員(1月15日)
 田中 秀和 会員(1月26日)

出席 今回分(2月1日分)
 会員59名中46名出席(77.97%)

(1月11日分)休日

ニコニコボックス

佐野 浩平 会員
 ロータリー俳壇に入選しました。会員の大募集中です。
 岡田 真吾 会員
 誕生祝いありがとうございます。
 山下 和子 会員
 誕生祝いありがとうございます。
 石山 隆一 会員
 誕生祝いありがとうございます。
 安西 俊敬 会員
 6?才です。誕生祝いありがとうございます。
 岡田 真吾 会員
 結婚祝いありがとうございます。
 田中 秀和 会員
 結婚祝いありがとうございます。
 岡安 誠人 会員
 結婚祝いありがとうございます。
 早退3名

幹事報告

野崎 学 幹事



例会変更のお知らせ

- ・ 柏ロータリークラブ
2月10日(水)…休会 2月7日地区大会に振替
- ・ 柏西ロータリークラブ
2月12日(金)…休会 2月7日地区大会に振替
3月11日(金)…任意休会
- ・ 第2790地区、地区大会 2月6日、7日幕張
7日の出発 7:30 キッコーマン駐車場
- ・ 第13分区 会長・幹事会
2月4日(木)流山Brasserieしんかわ
- ・ 元ロータリー財団奨学生 薄井彰子さんのコンサート
「音楽旅行記」2016年3月20日(日)
興風会館 13:00 開場
- ・ 本日、例会終了後、2月定例理事会開催。

委員会報告

創立60周年記念事業実行委員会



委員会案内

明日2/2 6:00pm～ホテルグランボワで委員会を行います。

◆バッチ授与



卓話

滝 和洋 会員担当

増谷 信一 委員長

(国際ロータリー第2790地区 フェロシップ委員会)



「地区フェロシップ委員会について」

地区フェロシップ委員会について、お話をさせていただきます。

国際ロータリーには、親睦活動(ロータリーフェロシップ)委員会という、同じ趣味を通して親睦を図る交流活動が有ります。

これは、相互信頼のもとでの友情は地区内を活性化させる大きな要素になるものと、提唱されています。

このフェロシップ委員会は、私達第2790地区の組織においては、一昨年は国際奉仕部門に属し、昨年度は管理運営委員会に属しておりました。

そして本年度は、会員増強・退会防止委員会、広報公共イメージ委員会、そしてフェロシップ委員会の3委員会はガバナー直轄の委員会としての位置付けとなりました。

本年度フェロシップ委員会事業の、第1弾としまして『第1回二輪車ツーリング』を企画開催を



世界へのプレゼントになろう

ROTARY CLUB OF NODA

致しました。

日 時 2015年10月23日(金)先勝
 [AM10:00集合~PM4:00解散]
 場 所 季の音(ときのね)
 【館山市山本695-1 ☎0470-28-5567】
 出席者 以上19名参加

午前10:00に館山自動車道[市原SA]に、二輪車16台、車1台計19名の参加者が集合致しました。

二輪車なので、当日のお天気心配でしたが朝方少し曇っておりましたが集合時間には、まぶしいほどの晴天になりました。

参加者全員で集合写真を撮り、AM10:20分に予定通り市原SAを出発し、昼食会場の館山(季の音)まで向かい、11:50分に全員が到着を致しました。途中、金本氏が車(ボルシェカイエン)で、大谷氏が二輪車(トライク)に乗りながら走行時の様

子をカメラ取材をして下さいました。

昼食会場で、第2790地区の二輪の会の発会式を行いました。式次第に則りながら、同好会の名称・役員等を含め8項目の会則が決まりました。同好会発会式終了後に昼食を食べながら会員同志の懇談や自己紹介を行い、PM2:30分に館山を後にし、全員無事に市原SAに、到着し解散を致しました。

途中、会員の一人がオートバイのナンバープレート、高速道路に知らぬうちに落としてしまうと言うハプニングも有りました。

話しがまとまりませんでしたでしたが、以上で地区フェローシップ委員長としての「卓話」とさせて頂きます。

ありがとうございました。

野田RC理事会議事録		会長	中野祐三郎	
開催日時	平成28年2月1日(月)			
開催場所	櫻のホール 5F			
号	議 題	承認	否決	
1.	親睦旅行について 日 時 平成28年4月17日(日)~18日(月) 場 所 伊香保温泉 ホテル木暮 集合場所 キックマン駐車場 集合時間 午前8時 出 発 午前8時30分 参 加 者 3万円 不参加者 1万円	○		
2.	新入会員配属 中嶋 英雄 会員 社会奉仕委員会	○		
3.	その他			

野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
2月 8日(月)	振替休会(2/7地区大会)	2月22日(月)	会員卓話 大澤 康人 会員
2月15日(月)	会員卓話 富山 好夫 会員	2月29日(月)	休会 定款第6条第1節により